

# 児童生徒パソコン持ち 帰りの手引き(R4. 1. 24Ver1)

令和3年度からGIGAスクール構想によって整備された児童生徒用のパソコン活用が、学校において始まっています。

今後、活用の場を学校だけでなく家庭に広げることで、将来にわたって情報機器を正しく、効果的に使う力や心を育むことができます。

このため、円滑に家庭における利用が図ることができるよう本手引きを作成しました。

ご家庭で利用する際、お役立てください。

学校から配信を受けた家庭での利用イメージ

学校から持ち帰り方について

家庭からの接続方法について

家庭での利用の約束について

伊佐市立本城小学校

# 学校からの配信を受ける家庭のイメージ

家庭持ち帰りを実施した際、活用する場面として、朝の会や帰りの会での健康観察や連絡、学校が配信する授業を視聴し自習する場面が考えられます。

## 「朝の会」から「帰りの会」までの配信（例）

### オンライン「朝の会」開始

「朝の会・帰りの会」チャンネルでテレビ会議（配信）スタート

学校から



「朝の会・帰りの会」チャンネルで朝の会に参加 自宅から



### 1 時間目 算数の授業を実施

算数チャンネルのテレビ会議か、スケジュールから配信スタート



算数チャンネルのテレビ会議か、スケジュールから配信スタート



スタート後は、先生は、授業に集中。可能な場合時折、声掛けを行なう。

めあてを写し、教科書や動画を見ながら学んだり練習したりする。

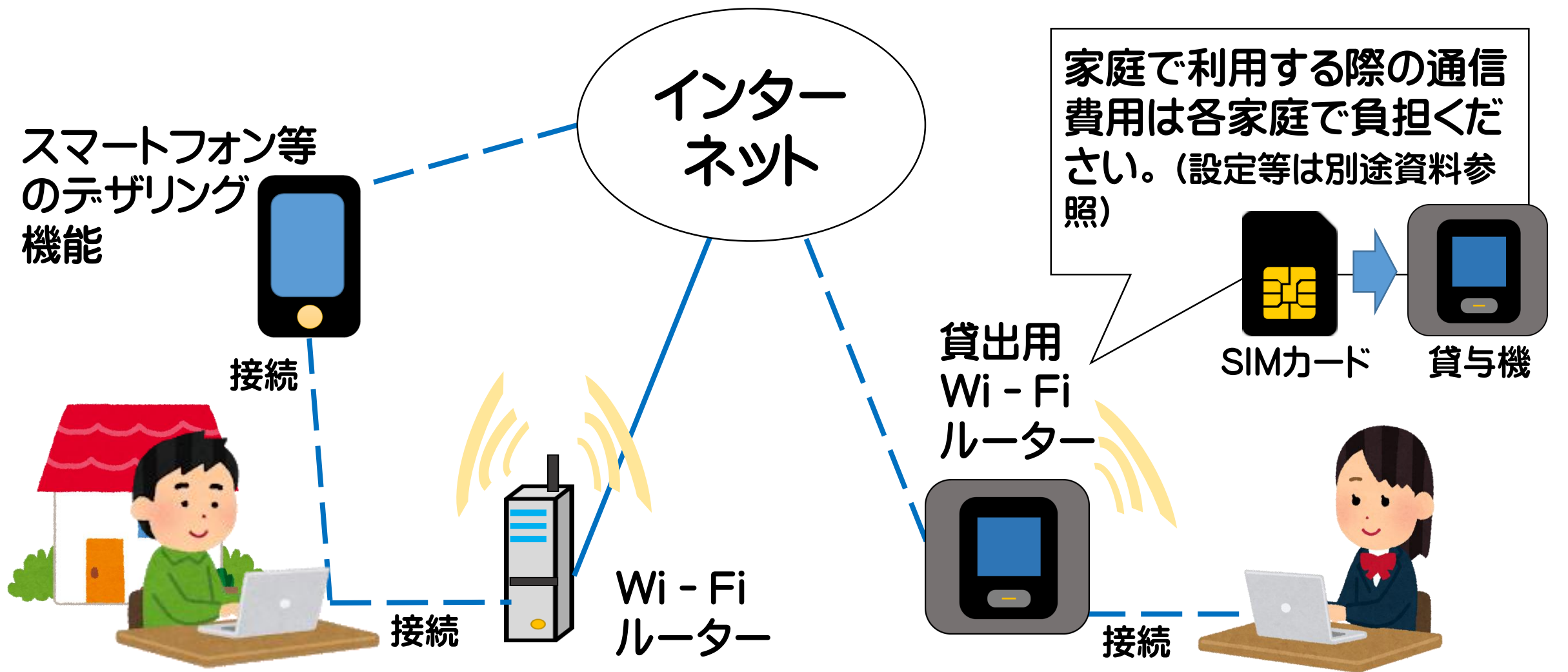
### オンライン「帰りの会」開始

「朝の会」と同じように「帰りの会」に参加するか、別に教師と連絡を取り合って次の日の確認を





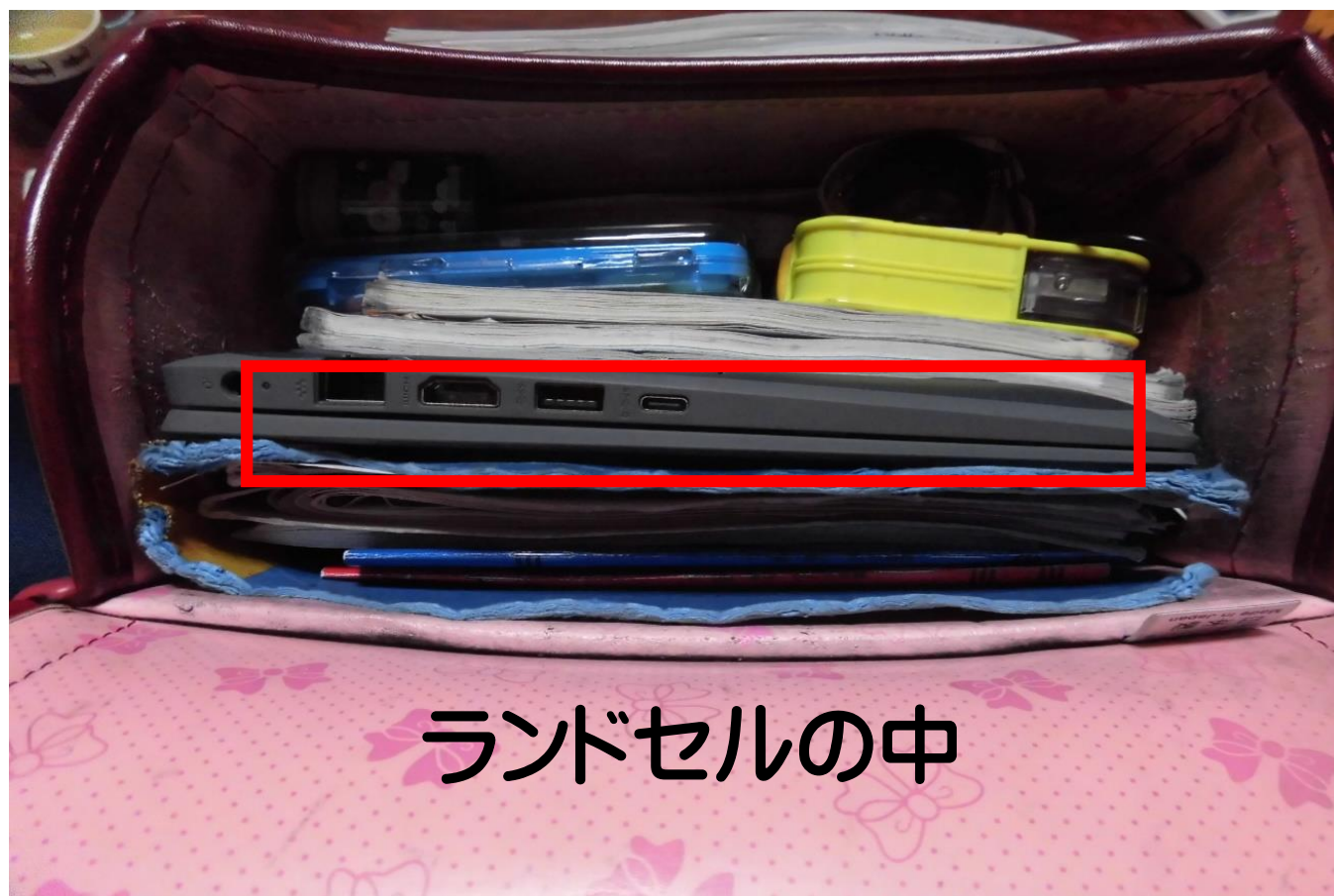
# 家庭における児童生徒パソコンのインターネット接続のイメージ



ネット環境(Wi-Fi)がある又は保護者のスマートフォン等を利用し接続する場合

ネット環境が家庭になく、貸与されたWi-Fiルーターで接続する場合

## 児童生徒パソコンを持ち帰るときの注意



- パソコンは、ランドセルやバックに入れ教科書・ノートなどの間に挟むなど工夫しましょう。
- ランドセルやバックに入らないときは、手提げバック等に入れて帰りましょう。
- パソコンは、家についてから取り出しましょう。

# モバイルWi-Fiルーターの貸与について

家庭持ち帰りに際して、ご家庭にインターネット環境がなかったり、保護者のスマートフォン等を介してネット利用が難しかったりする家庭へ、モバイルWi-Fiルーターを無償で貸与します。



## 【SIMカード(micro SIM)】

通信事業者との契約が必要になります。

- ① 新規に契約する方法(1契約・1SIM)
- ② 現在の基本契約回線を増やす方法(1契約・2SIM)

- \* 貸与するWi-Fiルーターはほとんどの事業者が利用可能です。
- \* 契約や利用に関しては通信業者に相談してください。

## 【通信費用】

自宅での家庭学習における通信費(毎月のSIMカードの契約料)は保護者に負担していただくこととなります。ただし、就学援助費、特別支援教育就学奨励費を受給されている御家庭には、学校から別途お知らせします。

## 【申込手続き】

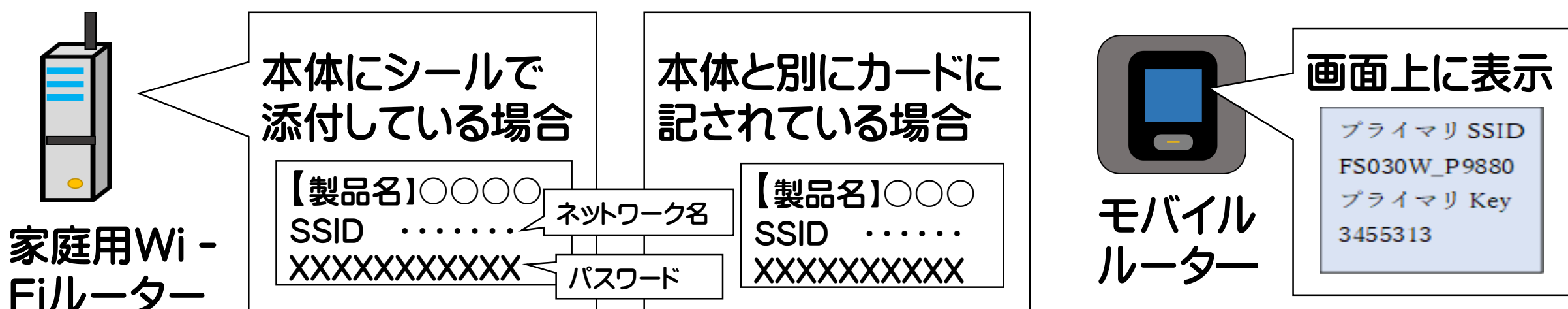
Wi-Fiルーターの貸与を希望する場合は、学校に必要書類を提出の上、貸与を受けてください。設定については、貸与時に渡される設定マニュアルを確認してください。

- \* 設定に必要な基礎情報については、契約時に通信業者に問い合わせてください。

# 児童生徒パソコンとWi-Fi接続の仕方

## 【準備】

Wi-Fiルーターのネットワーク名と暗号化キー(パスワード)を準備ください。





# 児童生徒パソコンをWi-Fiに接続し、利用を始めるまで


1 パソコンの電源を入れる。

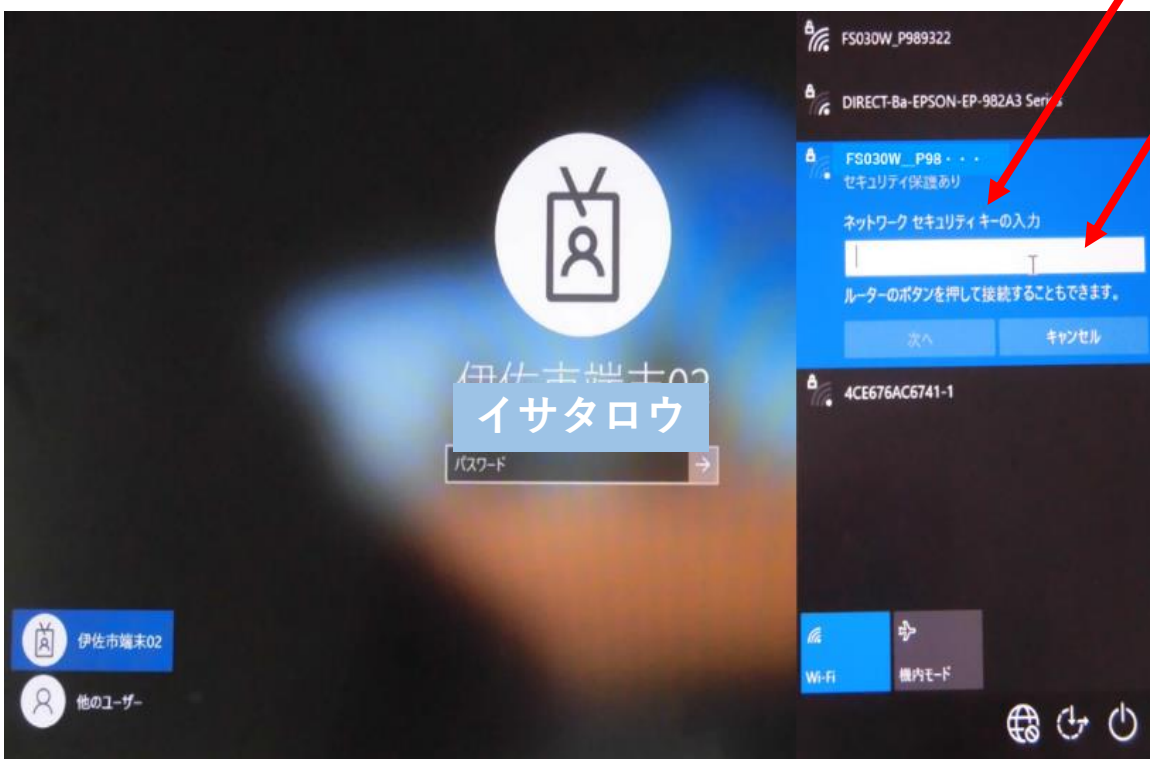


2 接続先のネットワーク名とパスワードを用意する。  
(モバイルルーターの場合)



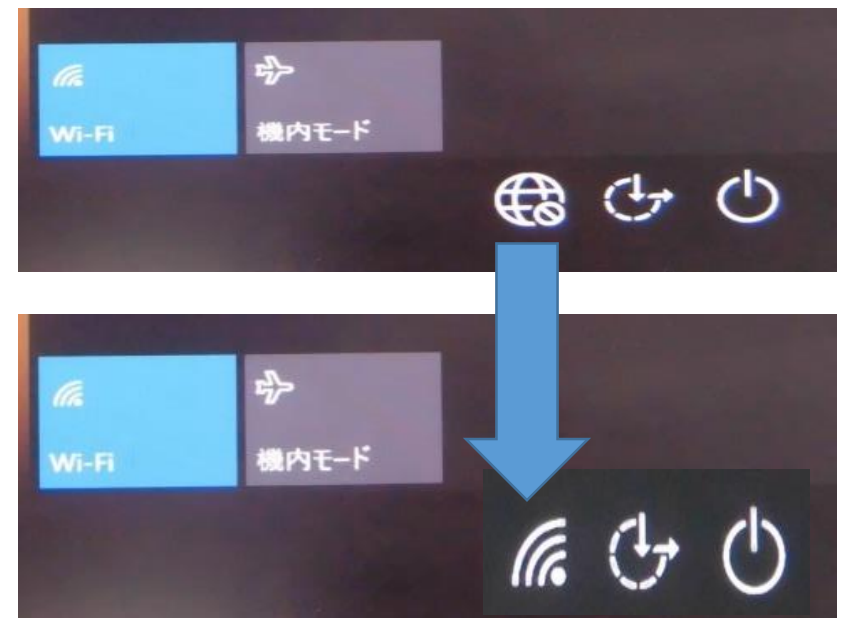
確認

3  をクリックし、設定画面を表示させ、パスワードを入力する。



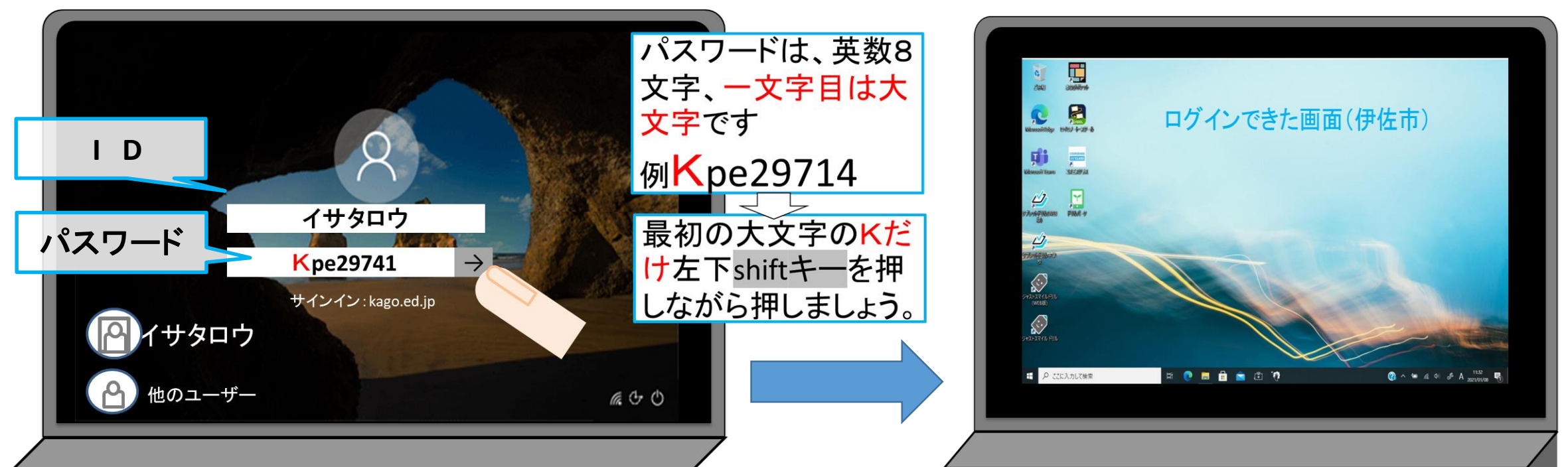
入力

4 正しく接続されると表示が変わります。



パスワードを記憶させると次回から自動接続します(5から開始)。

5 児童生徒に配布された個人アカウント(ID・パスワード)のパスワードを入力していただき、利用できるようになります。



# 家庭で配信を受けながら学習する方法

パソコンを家庭に持ち帰り、学習する方法は以下の4つがあります。

新型コロナウイルス感染症により自宅待機となった場合、パソコンを使った学習として考えられることは、1の学習が基本となります(令和3年1月時点)。

## パターン1 視聴自習

授業の様子を視聴しながら課題を自分で解決する  
自宅学習

## パターン2 双方向オンライン学習

課題やワークカードをもらい授業の様子を視聴しながら、提出も行う双方向学習

## パターン3 自習

連絡された課題や自分で決めた課題をコンテンツを使いながら解決する学習

## パターン4 宿題

連絡されたデジタルドリルなどの宿題に取り組む学習

\* 家庭持ち帰りが本格的に始まった場合、3・4の学習の実施も予定されています(令和4年度中)。

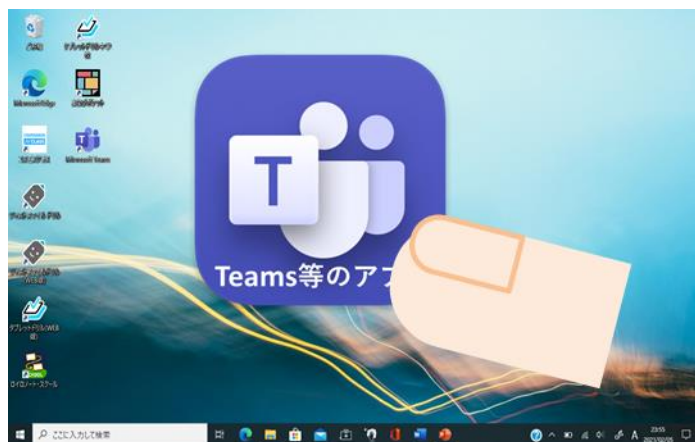
## パターン1【視聴自習】の始め方

### 【事前準備】

#### 1 児童生徒用パソコン



#### 2 Microsoft Teams

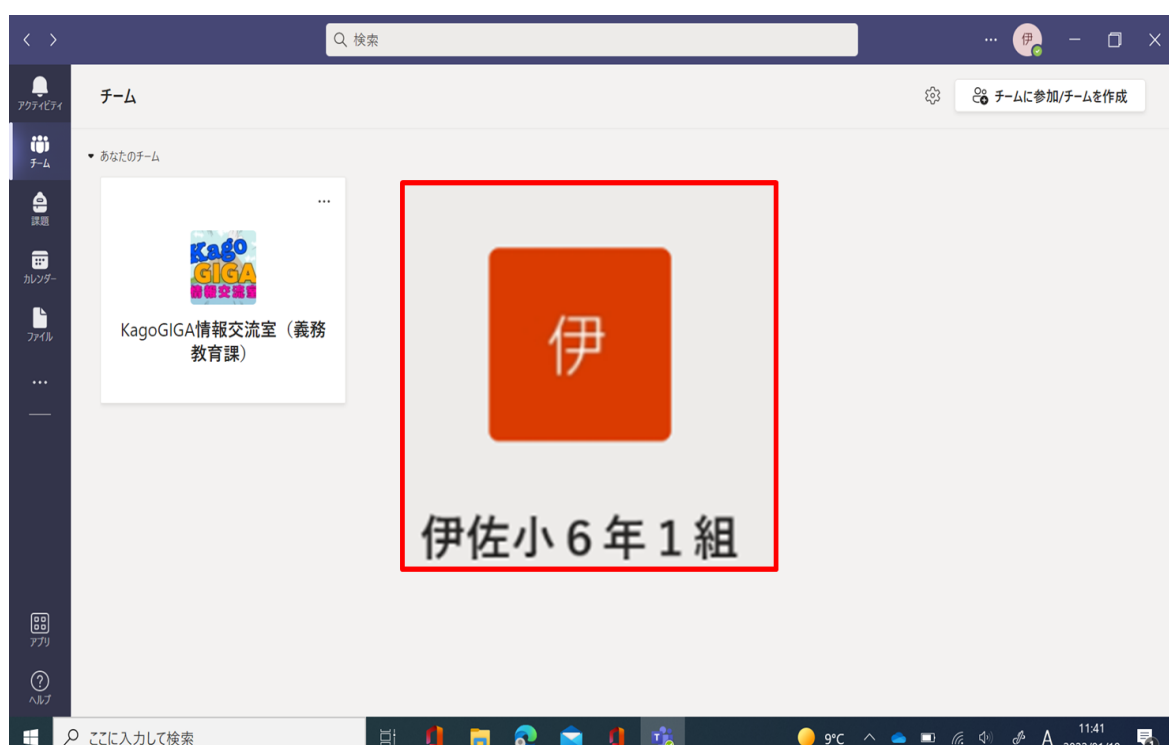


#### 3 教科書やノートなど



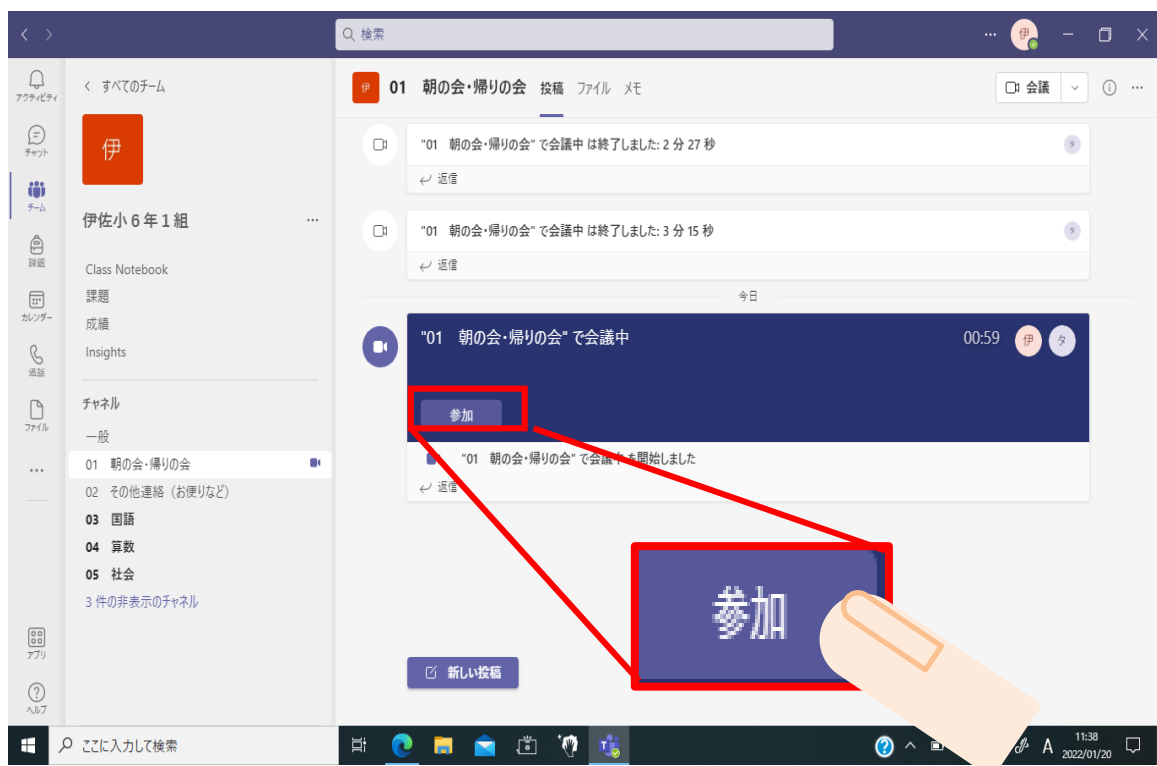
### 【「Microsoft Teams」を使って視聴する手順(例)】

- ① 「Microsoft Teams」を開く。
- ② チームの中から、自分のクラスを選ぶ。
- ③ 朝の会・帰りの会のチャンネルのファイルから時間割を確認

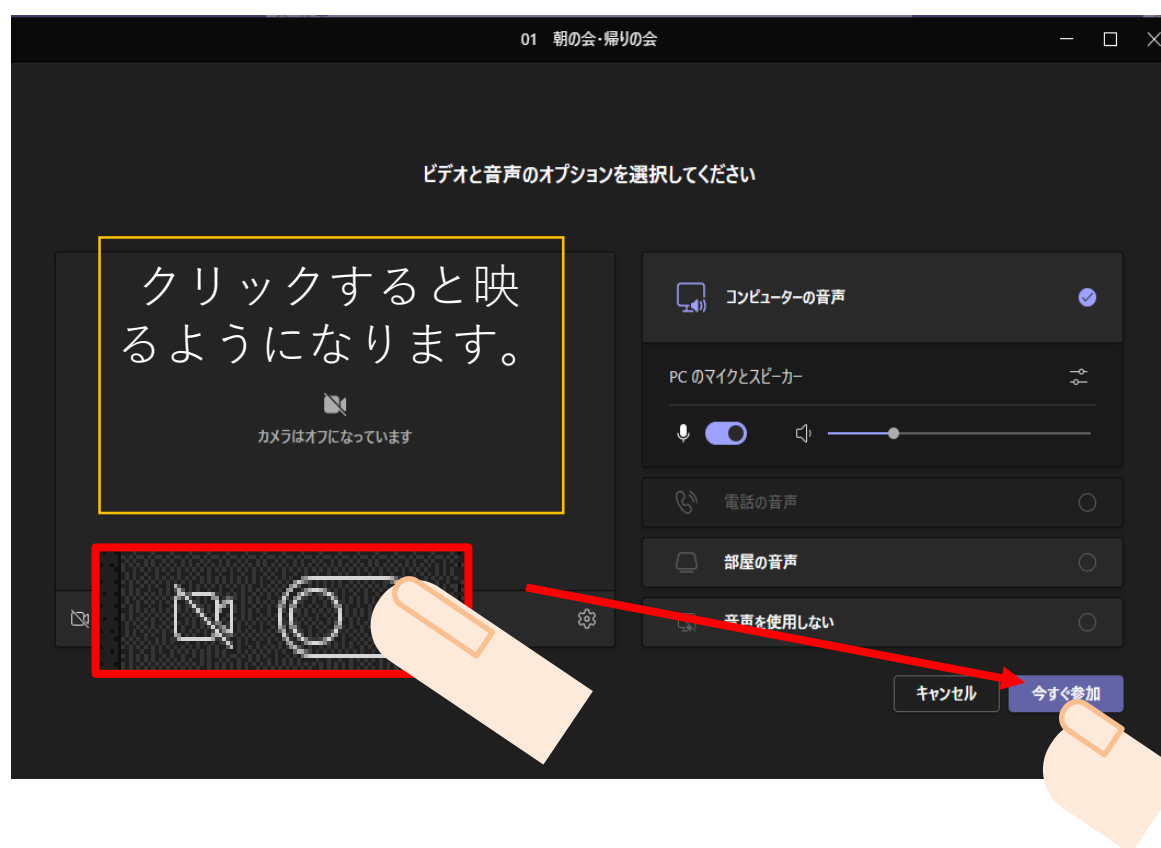




④ 学校が配信準備を終えると参加が出るのでクリックしましょう。



⑤ カメラをオンにして、「今すぐ参加」をクリックしましょう。

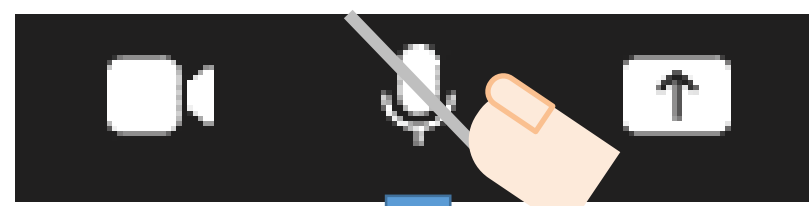


⑥ 学校も自分も参加すると、画面に映像が出ます。

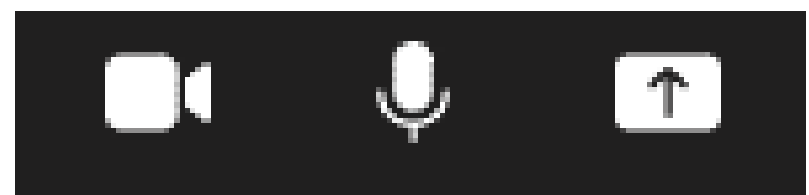


⑦ 画面の右上にカメラや声のオン・オフボタンがあるので、必要に応じて操作しましょう。

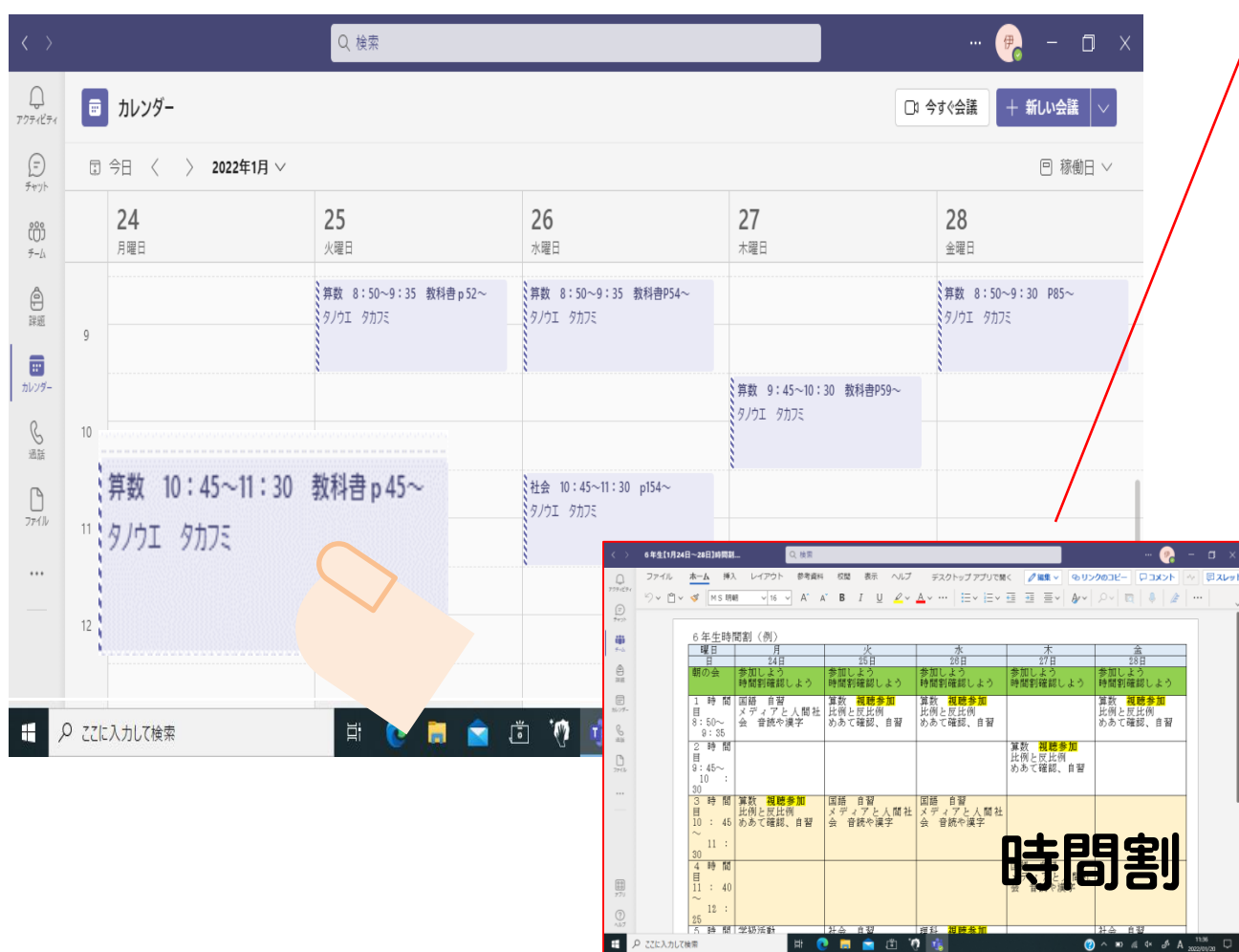
<最初、カメラオン・マイクオフ>



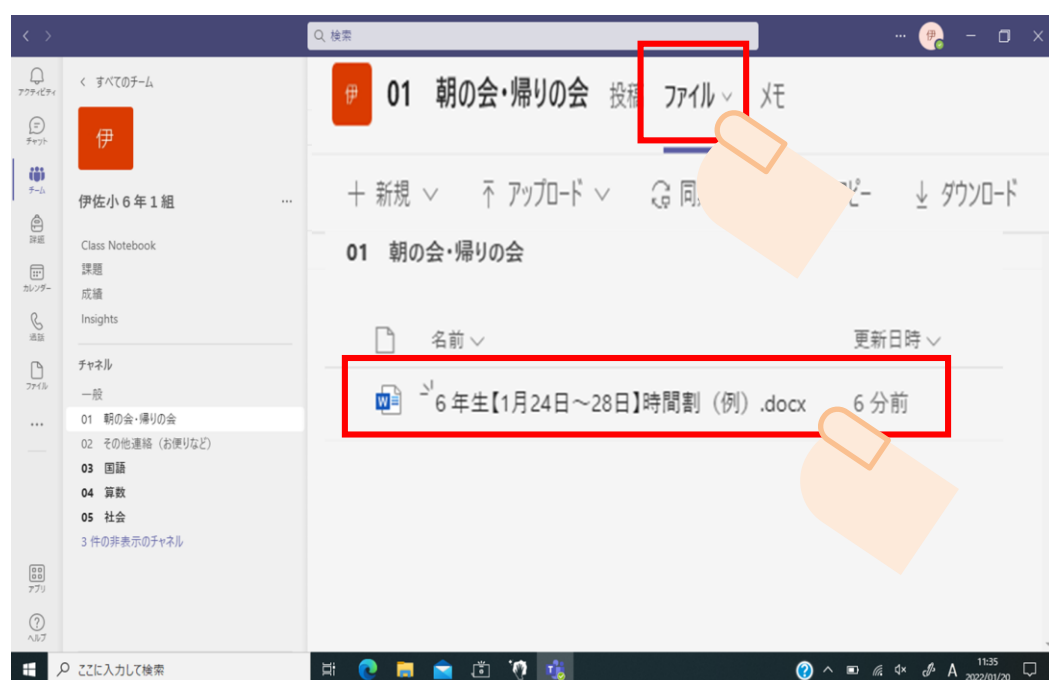
<話すときマイクオン>



⑦ 時間割で視聴となっている時間を確認して、カレンダーから参加しましょう。



【時間割の確認やお便りの確認(例)】  
「朝の会・帰りの会」のチャンネル→ファイル→時間割データをクリック

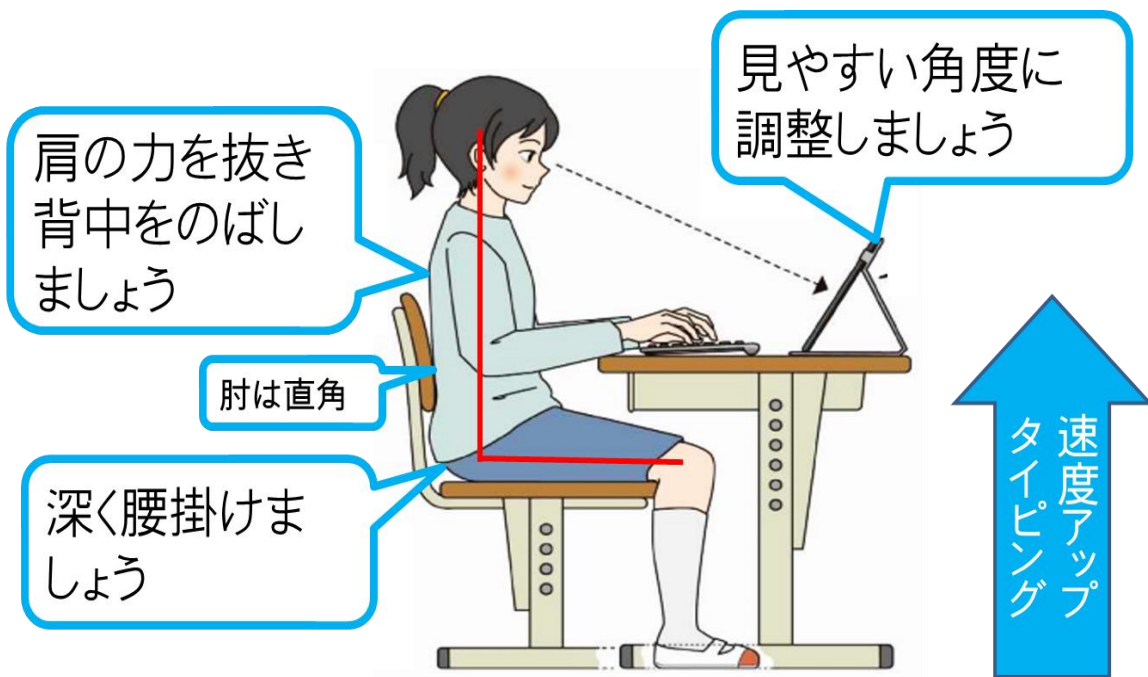


\* お便りなどは、「その他連絡(お便りなど)」のチャンネルからもらいましょう。

## その他使用上の注意点

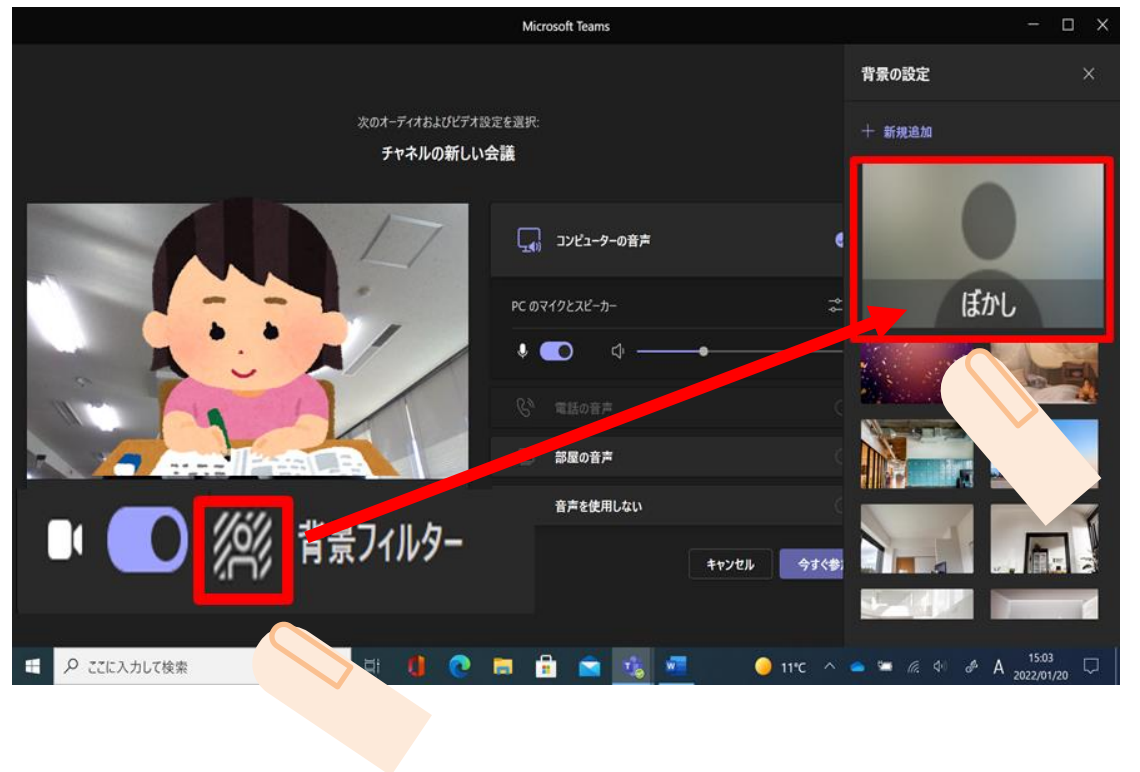
### 【パソコンを使うときの姿勢】

姿勢を整えて、目を離して使いましょう。  
時折遠くを見るなど目を休めましょう。



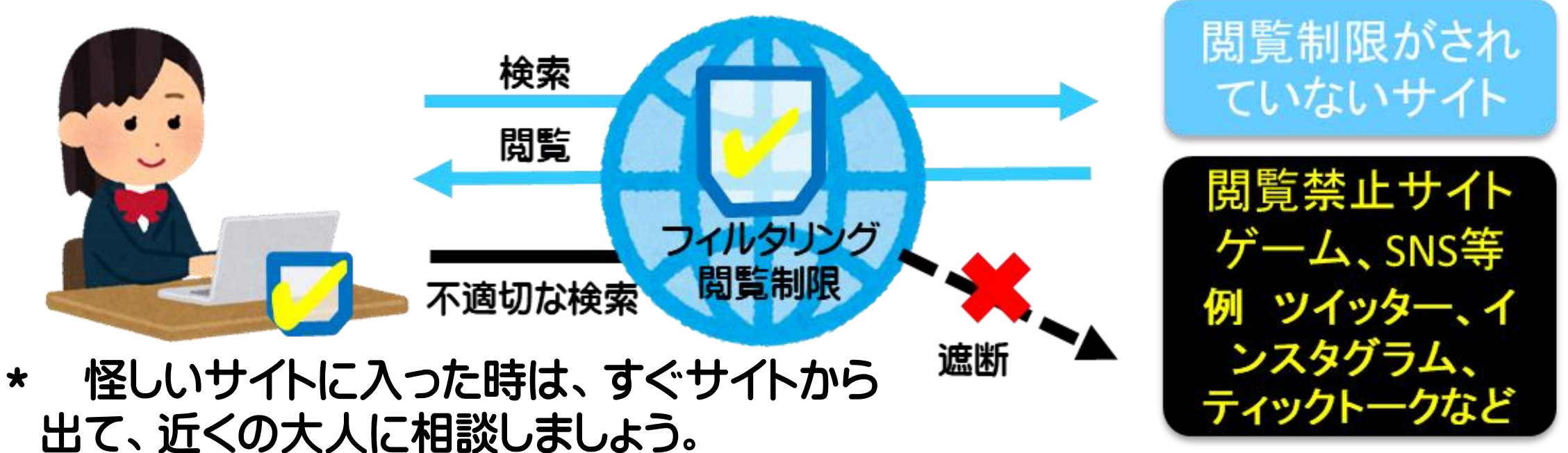
### 【背景が気になる時の操作】

テレビ会議を始める前に、カメラの横の背景ボタンを押して  背景を変えましょう。



### 【ネット検索について】

パソコンには、検索制限ソフト「Ciscoumbrella」がインストールされています。  
ネット検索は、学習のために必要なことに使いましょう。



### 【自習に使えるサイト】

登録などしなくても、学習動画を視聴できるサイトです。自習に活用しましょう。

NHK for school 学習動画閲覧



<https://www.nhk.or.jp/school/>

eboard 教科ごとの解説動画閲覧



<https://www.eboard.jp/list/>



# 家庭で利用する時の約束

家庭で利用を始める際、お子様と一緒にご確認ください。

学校から貸し出されるタブレットパソコンには、さまざまな機能があり、正しく使うことで授業の学びをより深めたり、将来につながる力を高めたりすることができます。

ルールを守って、利用するようにしましょう。



## 【持ち帰る時】

- ランドセルや通学用バックに入れて持ち帰りましょう。

## 【利用場所】

- パソコンは、学校と自宅のみで使いましょう。

## 【目的】

- 学習に関わることに使いましょう。
- ゲームなど学習以外には、使わないようにしましょう。



## 【利用の注意】

- 熱い物の近くやぬれそうなところに置かないようにしましょう。

## 【姿勢】

- 姿勢を良くし、画面に近づきすぎないようにしましょう。

## 【利用時間】

- 寝る時刻の1時間前には使うのをやめましょう。

## 【設定変更】

- 設定を変えないようにしましょう。（画面やアイコンの並び等）

## 【モラル】

- 写真や動画に人が映るときは、必ず許可をもらいましょう。

## 【安全（セキュリティ）】

- 個人情報（名前、住所、電話番号、写真など）は、インターネット上に絶対上げないようにしましょう。
- 他人にIDやパスワードを教えないようにしましょう。
- 持ち帰ったパソコンを他の端末と接続してはいけません。
- ネットの閲覧は制限されていますが、もし怪しいサイトに入ってしまったら、すぐにパソコンのふたを閉じて近くの大人に伝えましょう。

